

# 令和2年度 グランドデザイン

## 教育目標「夢をえがき 一步一步 前進する生徒」

### 目指す学校像

- 自立と社会参加に必要な知識、技能、態度を育む学校
- 一人一人のニーズに応じた進路を実現する学校
- 豊かな生活を送るための学びの場を提供する学校

### 期待する生徒像

- 将来の夢や目標を語ることのできる生徒
- 自他を認め自分のペースで歩む生徒
- 様々な学習や体験に進んで取り組む生徒

## 指導の重点

- ◆ 学校、教職員、地域の三つの力を結集し、夢をえがき一步一步前進する生徒の学びを支える

- ◆ 生徒の学びを支える力

### ◎安心・安全な学校

危機管理と学習環境の整備、生徒が安心して学べる学校

### ◎専門性の高い教職員

生徒一人一人の個性に応じ、適切な支援ができる教職員

### ◎将来を支える地域

地域の支援者・資源の効果的な活用、関係機関・保護者との連携

## 主な取組

### 【安心・安全な学校】

- 様々な場合を想定した事前の事故防止の徹底
  - ・想定別避難・防災訓練
  - ・校外活動での安全対策
  - ・スマホ・SNS、性に関する教育・いじめ未然防止と人権教育等による健康安全指導の充実
- 潤いのある校内外の環境整備
  - ・落ち着いた校内の雰囲気
  - ・分かりやすい掲示類
  - ・校地・校舎の改修と有効的活用
- 職場環境の充実
  - ・教職員の働き方改革推進
  - ・同僚性を高め、教育課題をディスカッションできる教務室
  - ・教職員の心身の健康保持による指導力向上

### 【専門性の高い教職員】

- 社会参加と自己実現を促す教育課程の編成
  - ・職業教育実践の充実と段階化した実習の設定
  - ・担任間での「打合せ→実践→反省→改善」サイクルによる授業改善
  - ・校内検定の開発と活用
- 研修の充実
  - ・障害の病理や特性などの基本研修の実施
  - ・ICT機器活用の推進
  - ・魚沼教育フェスタ参加を始めとした他校との合同研修実施
- 特別支援教育におけるセンター的機能の発揮
  - ・共生社会実現の視点
  - ・小中高等学校等のニーズに応じた支援
  - ・HP等による積極的な情報発信

### 【将来を支える地域】

- 福祉、労働、医療機関等と連携した進路指導
  - ・就労支援、生活支援及び移行支援の充実
  - ・支援会議、ケース会議等の設定と協力依頼
  - ・ニーズに応じた進路先の開拓
- 中学校等との連携
  - ・十日町市特別支援教育中高連携の取組
  - ・中学校訪問説明会実施による高等部の理解促進
  - ・定期的な就学・進路相談会の開催及び情報発信
- 地域の資源を生かした教育活動の充実
  - ・スポーツクラブ等外部機関との連携
  - ・芸術祭等への参加・協力
  - ・余暇活動への支援